

H. C. R. 2026 会期速報 ～10月7日（水）“曇りのち晴れ”～

H. C. R. 2026 初日 3.7 万人の賑わい！

53 回目を迎えた H. C. R. 2026 は、初日の来場は 37,025 人を記録しました。

会期初日の来場者数（速報値）をお知らせします。

=====

10月7日（水） 37,025 名 / 天気：曇りのち晴れ

=====

※ 来場者の業種内訳については、会期終了後、速やかにご報告いたします。

10 か国 2 地域より 378 社（新規約 60 社）の出展を得て開催された H. C. R. 2026 は、ハンドメイドから最新の AI・ICT、見守り支援やケアのデータ集積のためのセンサー、介護補助ロボットなどの機器が数多く展示されました。また、大学で開発・研究が進められている最新の技術や製品など、多岐にわたる ICT 機器も展示され、賑わいをみせておりました。

オープニングセレモニーでは、主催の村木厚子全国社会福祉協議会会長が挨拶し、展示会の開催に尽力いただいた関係者の方々に感謝を述べるとともに、「H. C. R. 2026 がふくしの新しい未来を拓く一歩としたい」と開会を宣言しました。さらに、上野厚生労働大臣の祝言を水谷忠由障害保健福祉部長にご紹介いただきました。

今年は東京ビッグサイト東 1～3、7・8 ホールでの開催ですが、会場内は開会とともに来場者で賑わいをみせ、とくに、高校生や専門学校・大学生などの若年層の来場や福祉施設関係者が増え、さらにアジアを中心として海外からの来場が増えました。H. C. R. は来場者に出展企業が直接訴求できるリアルな機会であり、出展メーカーの説明に熱心に耳を傾ける光景も多くみられました。福祉現場での人材不足が続くなか、若年世代の社会福祉への関心が高まり、将来の福祉分野の支え手としての期待も高まるところです。

初日は 17 時閉館の時間まで来場者が途切れることなく盛況な一日となりました。出展企業・団体の皆様には、会期 2 日目も引き続き、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



セミナーも盛況！



H. C. R. 事務局（一般財団法人 保健福祉広報協会）